

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 15 号	氏名	Thai Hong Thi Cam
学位審査委員	主 査 中込 治 副 査 神原 廣二 副 査 中村 三千男		
論文審査の結果の要旨 1 研究目的の評価 本研究は、新興感染症である SARS コロナウイルス感染症の迅速診断法を確立しようとしたものであり、目的は十分に妥当である。 2 研究手法に関する評価 新興感染症であり、検体の確保が困難な中、SARS の院内感染が起こったベトナムの病院の入院患者から得た 49 種の保存検体を使い、RT-PCR を基準に感度、特異度を算出し、さらに特異性をアンプリコンの塩基配列により確定したもので、研究手法も妥当である。 3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、本法は感度 100%、特異度 87%の検査システムであり、希釈試験、さまざまな培養濃度での検討もよくなされており、判定結果が 15 分から 1 時間以内に判明し、途上国のベッドサイドでもきわめて、迅速に結果が得られることから、今後のウイルス感染症研究への展開が大いに期待される。 以上のように本論文はウイルス感染症研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			